

系統連系保護装置等認証 認証証明書(最新版)

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所
理事長 中村 幸一郎



2024年07月18日付け(受付番号P24-0094号)で申込みのありました下記の製品は、系統連系保護装置等認証業務規程第17条3項の認証の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認証取得者

住所: 1 HaMaDa St, Herzliya, Israel 4673335
会社名: SolarEdge Technologies Ltd.

認証製品を製造する工場

住所: 別紙参照
工場名: 別紙参照

認証登録番号: MP-0190
認証登録年月日: 2019年12月11日
有効期限: 2024年12月10日
試験成績書の番号: 第19TR-RC0063号

製品の型名等

認証モデルの名称: 系統連系保護装置及び系統連系用インバータ
認証モデルの用途: 多数台連系対応型太陽光発電システム用
認証モデルの型名: 別紙参照

認証モデルの仕様

- 連系対象電路の電気方式等
 - 電気方式: 単相2線式(単相3線式配電線に接続)
 - 電圧: 202V
 - 周波数: 50/60Hz
- 出力、皮相電力、力率
 - 最大出力: 最大皮相電力: 5.8kVA, 最大出力: 5.5kW
 - 出力(出荷時の力率にて): 皮相電力: 5.8kVA, 出力: 5.5kW
 - 力率: 次ページに記載
- 系統電圧制御方式: 電圧型電流制御方式
- 連系保護機能の種類
 - 逆潮流の有無: 有
 - 単独運転防止機能
 - 能動的方式: ステップ注入付周波数フィードバック方式
 - 受動的方式: 周波数変化率検出方式
 - 直流分流出防止機能の有無: 有
 - 電圧上昇抑制機能: 出力制御
- 保護機能の整定範囲及び整定値: 次ページに記載
- 適合する直流入力電圧範囲: 太陽電池入力: 300~450V
蓄電池入力: -
電気自動車搭載蓄電池入力: -
 - 適合する直流入力数: 太陽電池入力: 2
蓄電池入力: -
電気自動車搭載蓄電池入力: -
- 自立運転の有無: 有/無
- 力率一定制御の有無: 有
- ソフトウェア管理番号: DSP1: 1.1.62, DSP2: 2.2.37

特記事項: 別紙参照

認証登録番号：MP-0190

保護機能の仕様及び標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

保護機能		標準値
交流過電流 ACOC	検出レベル	33.0A
	検出時限	0.2秒
直流分流出検出	検出レベル	200mA
	検出時限	0.5秒

保護機能		標準値			
		太陽電池 回路部	蓄電池 回路部	電気自動車等搭載 蓄電池回路部	直流バス部
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	480V	—	—	—
	検出時限	0.5秒	—	—	—
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	315V	—	—	—
	検出時限	0.4秒	—	—	—

保護リレーの仕様及び標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

保護リレー		標準値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115.0V	110~120V 0.1V step
	検出時限	1.0秒	0.5~2.0秒 0.1秒 step
交流不足電圧 UVR	検出レベル	85.0V	80~90V 0.1V step
	検出時限	1.0秒	0.5~2.0秒 0.1秒 step
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.5Hz 50.5~51.5Hz 0.1Hz step
		60Hz	61.8Hz 60.6~61.8Hz 0.1Hz step
検出時限		1.0秒	0.5~2.0秒 0.1秒 step
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	47.5Hz 47.5~49.5Hz 0.1Hz step
		60Hz	57.0Hz 57.0~59.4Hz 0.1Hz step
検出時限		2.0秒	0.5~2.0秒 0.1秒 step
逆電力 RPR	検出レベル	—	—
	検出時限	—	—
逆電力 蓄電池GB	検出レベル	—	—
	検出時限	—	—
逆電力 電気自動車等搭載 蓄電池GB	検出レベル	—	—
	検出時限	—	—
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	10~300秒 1秒 step, 手動復帰
電圧上昇抑制機能	検出レベル (進相無効電力制御)	—	—
	検出レベル (出力制御)	108.0V	107~113V 0.5V step
	出力抑制値	0%	—

指定力率 (標準値は、出荷時の設定値です。)

指定力率	標準値	設定範囲
	0.95	0.80~1.00 0.01 step

単独運転検出機能の仕様及び標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

検出方式		標準値	整定範囲
受動的方式	周波数変化率検出方式	検出レベル	0.15Hz/0.4秒
		検出要素	周波数変化率
		検出時限	0.4秒
		保持時限	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	0.15Hz/0.1秒
		検出要素	周波数変動
		検出時限	瞬時

遮断用(瞬時)過電圧の標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

保護リレー		標準値
瞬時交流過電圧	検出レベル	130V
	検出時限	0.3秒

(認証証明書記載事項変更履歴)

別紙のとおり

認証登録番号:MP-0190

(別紙)

認証製品を製造する工場

住所:128 Jun Cheng Road, East Section, Guangzhou Economic and Technological Development District, Guangdong Province, PRC 510530

工場名:Jabil Circuit (Guangzhou) Ltd.

住所:No.1 Dongyuan Road, Huangpu District Guangzhou City, Guangdong Province, PRC 510530

工場名:Jabil Circuit (Guangzhou) Ltd. Dongyuan Branch

認証モデルの型名

SE5500H-JPJ(自立機能なし), SE5500H AC-S(自立機能あり)

特記事項:

FRT 要件対応, 遠隔出力制御(広義)対応, フリッカ対策 STEP3.2 対応及び再並列時の許容周波数対応(出荷時整定値 50.1Hz/60.1Hz)

出力制御装置の型名:別表参照

逆潮流防止用 CT の型名:なし

遠隔出力制御(広義)の組み合わせの詳細は別表の通りである(別表)

パワーコンディショナ (狭義)	出力制御装置		逆潮流防止用CT 本CTは、出力制御装置が逆潮流防止制御を行う場合に使用される。
	型名	ソフトウェア 管理番号	
認証モデルの型名参照	NST-SP-R ^{※a} NSTG-120 ^{※a}	Ver. SE-2.00	なし
	Solar Link ZERO-T2 SUI ^{※a} Solar Link ZERO-T4 ^{※a}	Ver. 1.0	なし
補足事項	※a ノンファーム接続スケジュール対応		

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET 確認書発行年月日/変更実施年月日

1.2020年10月22日/2020年10月22日

①ソフトウェア管理番号の変更: DSP1:1.1.37 DSP2:2.2.25

2.2021年3月5日/2021年3月5日

①特記事項(別表)の変更:ノンファーム接続スケジュール対応

3.2021年8月20日/2021年8月20日

①認証取得者の氏名変更:SolarEdge Technologies Ltd.に変更

②認証モデルの型名追加:SE5500H AC-Sを追加

③自立運転の有無:有/無に変更

④ソフトウェア管理番号の変更: DSP1:1.1.55, DSP2:2.2.33に変更

4.2021年8月24日/2021年8月24日

①特記事項の変更:別表に記載している出力制御装置の型名を追加

5.2021年9月30日/2021年10月5日

①ソフトウェア管理番号の変更: DSP1:1.1.58, DSP2:2.2.34に変更

6.2022年5月17日/2022年5月17日

①ソフトウェア管理番号の変更: DSP1:1.1.59に変更

7.2023年5月30日/2023年5月30日

①特記事項の変更:別表に記載している出力制御装置の型名を追加

②特記事項の変更:別表に記載している出力制御装置のソフトウェア管理番号の変更

8.2023年11月10日/2023年11月10日

①認証製品を製造する工場の追加

住所:No.1 Dongyuan Road, Huangpu District Guangzhou City, Guangdong Province, PRC 510530

工場名:Jabil Circuit (Guangzhou) Ltd. Dongyuan Branch

9.2023年12月22日/2023年12月22日

①特記事項の変更:フリッカ対策 STEP3.2 対応

②特記事項の変更:再並列時の許容周波数対応(出荷時整定値 50.1Hz/60.1Hz)

③ソフトウェア管理番号の変更: DSP2:2.2.37に変更

認証登録番号:MP-0190

10.2024年9月26日/2024年9月30日

- ①ソフトウェア管理番号の変更: DSP1:1.1.62に変更
- ②保護リレーの仕様及び標準(整定)値の変更;
周波数低下 UFR の検出時限の標準値: 2.0 秒

—以下余白—